

広 報

立 山

あなたに届けるまちの魅力

8

No. 872
August 2026



町公式 YouTube チャンネル

旬なイベントやオススメの景色など
取材依頼を受け付けています



旬な情報を動画でお届け！

トナミ運輸バドミントン部技術講習会を開催

雄山中学校屋内運動場の空調設備の完成に合わせて、
7月20日(月・祝)同中学校で、トナミ運輸バドミントン部による技術講習会が行われました。(詳細は5ページ)



令和 9 年度 企画政策課秘書政策係 076-462-9105

立山町重点事業要望



7月13日 新田知事に要望書を提出

「重点事業要望」とは

地域の課題解決や発展のために、市町村が特に重要だと考える事業や支援を国や県に対して要請する活動のことです。

令和 9 年度予算編成に向けた重点事業として、立山町からは 38 項目を国や県に要望しています。

「重点事業要望」の目的

- ・市町村単独では対応が難しい事業（道路整備、大規模災害対応、公共交通支援など）に対して、国や県の財政的・制度的な支援を求めること。
- ・市町村の声を、県の施策・予算編成や国の政策立案に反映させること。

要望の例



インフラ整備

国道・県道の拡幅やバイパス建設、老朽化した橋の改修 など



防災

河川改修、治山事業、堤防強化 など



教育・福祉

高校の存続と魅力向上施策、救急医療現場のひっ迫対策など



地域振興

観光資源の整備、地域産業振興のための補助制度創設 など

立山町の重点事業要望の一例



クマ被害防止対策の充実と強化

クマによる人的被害防止のため、年間捕獲数の上限数撤廃、狩猟期間の延長、市町村の枠を超えた広域的な捕獲ができる体制づくりを要望。



▲ 7月9日(休)、室堂ターミナルにおいて緊急銃猟訓練を実施



信号機の予算確保

交通量が多い地区において、歩行者が安全に道路を横断できるよう、信号機の設置を要望。

●主な箇所

一般県道岩峠寺大石原水橋線と町道利田田添線の交差点



お知らせ

令和 8 年度富山県防災士養成研修の受講者募集（市町村推薦枠）

防災に関する専門的知識・技能を有する「防災士」資格取得のための「富山県防災士養成研修」受講者を募集します。

研修は 2 日間にわたって実施されます。なお、一般受講枠の申込みは富山県公式 HP で受け付けています。

時・令和 8 年 11 月 7 日(土)、8 日(日)

・令和 8 年 12 月 12 日(土)、13 日(日)

・令和 9 年 1 月 16 日(土)、17 日(日)

・令和 9 年 2 月 17 日(水)、18 日(木)

所富山県防災危機管理センター（富山市総曲輪 1 番 7 号）



費研修受講費・テキスト代等は、県・町が負担します。

※令和 8 年度設立予定の町防災士連絡協議会への加入を承諾される場合

申以下の方法で申し込みください。

・「申込書」に必要事項を記載の上、総務課行政係に提出

※各日程で申込期限が異なります。

※詳細は町 HP、問合せ先にて

ご確認ください。

問総務課行政係 076-462-9965

詳細はこちら



農業委員・農地利用最適化推進委員 のご紹介

問 町農業委員会事務局 076-462-9972



7 月 27 日に立山町農業委員会組織総会が開かれました。各委員の任期満了に伴い、農業委員が町長から任命され、農地利用最適化推進委員が農業委員会長から委嘱されました。

任期

・農業委員：令和 8 年 7 月 20 日～令和 11 年 7 月 19 日

・農地利用最適化推進委員：令和 8 年 7 月 27 日～令和 11 年 7 月 19 日

農業委員の主な役割

農地の貸借・売買の許可、遊休農地に対する指導、農地転用への意見など農地に関する相談を受けています。



農地利用最適化推進委員の主な役割

遊休農地の発生防止・解消や新規就農者への支援活動、農地利用の最適化を進める実践活動を主に行っています。

担当地区	農業委員（14 人）			農地利用最適化推進委員（10 人）		
五百石	堀田 努	委員	—	堀 一郎	委員	
下段	常川 正人	委員	—	細川 秀成	委員	
高野	埜林 孝正	委員	村上 紀義	委員	橋本 勝博	委員
大森	石田 由紀子	委員	高田 孝一	委員	安田 文和	委員
利田	酒井 清一	委員	佐伯 克子	委員	舟橋 誠	委員
上段	荒木 訓	委員	—	—	土井 一雄	委員
東谷	山崎 保	委員	—	—	柏 なおみ	委員
釜ヶ淵	廣瀬 英正	委員	—	—	山本 明	委員
立山	大田 祐司	委員	林能 隆幸	委員	高堂 光久	委員
新川	窪田 一誠	委員	—	—	高田 正明	委員

お知らせ

「福祉・介護の仕事相談および就職支援セミナー」を開催

「福祉・介護のお仕事相談コーナー」を開設し、キャリア支援専門員が無料で相談を受けます。

時毎月第 3 火曜日（祝日等の場合は変更）

福祉・介護の仕事相談：午前 10 時～午後 3 時 30 分

就職支援セミナー：午後 1 時 30 分～3 時

所ハローワーク滑川

問富山県福祉人材センター 076-432-6156

お知らせ

障がい者合同就職面接会を開催

障害のある方の雇用を促進するため、滑川・富山公共職業安定所合同で合同就職面接会を開催します。

時 9 月 17 日(木) 午後 2 時～4 時

所とやま自遊館(富山市湊入船町 9-1)

※ 8 月 20 日(木)

申事前予約制。詳しくはお問い合わせください。

問ハローワーク滑川 076-475-0324



◎ Town News

通学路点検を実施しました

6月24日(水)から7月2日(木)にかけて、町通学路等安全推進会議による小中学校の通学路の点検が行われ、児童たちの登下校時の安全対策や車の流れを確認しました。

今後、点検結果をふまえ、危険箇所の対応策を検討していきます。



◎ Town News

社会に学ぶ「14歳の挑戦」

6月29日(月)から7月3日(金)まで、雄山中学校2年生174人が、町内外61か所の事業所で職業体験をする「14歳の挑戦」が行われました。

役場での職業体験では、介護予防教室の補助や土のう作り、リサイクル分別作業等について学びました。



▲町内園芸店での職業体験

◎ Town News

夏の「さわやか運動」を実施

7月8日(水)と9日(木)の2日間、雄山高校生が「あいさつで心も体も元気よく」をスローガンに、立山中央小学校や五百石駅などであいさつ運動を実施しました。



◎ Town News

チャンピオンは誰だ！カブトムシ祭り

7月19日(日)、昆虫王国立山 立山自然ふれあい館でカブトムシ祭りが開催され、カブトムシの大きさを競うカブトムシチャンピオン大会や、ジャガイモ重量当てクイズ、スイカ割りなどが催されました。地元の特産品を扱う露店も並び、多くの来場者でにぎわいました。



◎ Town News

夏山シーズンの幕開け「立山夏山開き」

7月1日(水)、立山駅前で立山夏山開きが行われ、登山者や観光客の安全を祈願しました。安全祈願式には県内外の関係者約80人が出席し、町長が立山黒部アルペンルート開通55周年や立山砂防直轄事業100年の節目に触れ、多くの方に立山の魅力を伝えていきたいと話しました。

式典では、下段保育所と岩峯保育所の年長児11人によるくす玉開きや、芦峯寺地区の小学生ら9人による立山権現太鼓が披露され、会場を盛り上げました。立山駅には多くの登山者や観光客が訪れ、本格的な夏山シーズンの幕開けを祝いました。

動画で
チェック！▼

▲立山権現太鼓やくす玉で観光客を歓迎

◎ Town News

トナミ運輸バドミントン部による技術講習会を開催

雄山中学校屋内運動場の空調設備の完成に合わせて、7月20日(月・祝)、同中学校でトナミ運輸バドミントン部による技術講習会が行われました。これは、町と新工場の進出協定を締結したヨネックス株式会社が町のスポーツ振興に向けた取組として実施したもので、雄山中学校バドミントン部、町内スポーツ少年団など約90人が参加しました。

空調設備が整った屋内運動場で、子どもたちは国内外で活躍している選手・監督からフォームやラリーを続ける方法など実技を通した指導を受けていました。



▲トナミ運輸の選手に指導を受ける生徒

◎ Town News

町消防団が技術を競う

6月21日(日)、町消防団消防操法大会が町総合公園駐車場で行われ、各地区10分団の団員が日頃の訓練で培った技術とスピードを競いました。優勝した大森分団は、町を代表して7月25日(土)に行われた県下消防団消防操法大会に出場しました。当日の様子は富山県HPをご覧ください。

●町消防操法大会結果

優勝 大森分団
次勝 高野分団
参勝 釜ヶ淵分団

●優秀選手(敬称略)

指揮者 稲垣 智也 (利田分団)
1番員 村井 一仁 (釜ヶ淵分団)
2番員 古田 和輝 (高野分団)
3番員 大野 恭平 (高野分団)
4番員 清水 重和 (大森分団)

動画で
チェック！▶

◎ Town News

花とともに育む 思いやりの心

7月8日(水)、高野小学校で「人権の花運動」の伝達式が行われ、全校児童86人に花の苗が贈られました。

児童たちは、花を受け取った喜びや感謝の気持ちを表すとともに、「友達の悪口を言わないようにしたい」と人権を大切にしたい思いを話しました。

贈られた花は、夏休み期間中に各家庭で大切に育てられ、2学期に学校へ持ち寄る予定です。

動画で
チェック！▶

人権擁護委員から
花の苗を受け取る児童▶

Word 人権擁護委員

人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしている民間の方々



◎ Town News

ぴかぴかに光る泥だんごが完成！

6月23日(火)、立山小学校の1・2年生が、光る泥だんごづくりに挑戦しました。

土に少しずつ水を加え丸めたものに絵の具で色を付け、瓶などの硬いもので磨くとつやのある泥だんごが完成。

児童たちは、泥だんごが少しずつ輝きを増していく様子を楽しみながら、ものづくりの面白さや達成感を味わっていました。



◎ Town News

紙芝居「松川べりのさくらのお話」

6月30日(火)、立山ロータリークラブから町内保育施設等へ松川べりの桜を題材にした紙芝居「松川べりの桜のお話」が寄贈されました。

紙芝居は、空襲で失われた桜を多くの人の手によって復活させた歴史が描かれています。立山ロータリークラブは、子どもたちのふるさとを愛する心や自然を守る気持ちが育まれたらと話しました。



◎ Town News

東京立山会総会

7月5日(日)、東京都内で第70回東京立山会総会・懇親会が開催され、関東圏に住む立山町出身者やゆかりのある方々が集いました。

70回目の節目を記念して、東京立山会顧問であり立山町名誉町民でもある昭和女子大学総長坂東眞理子氏の記念講演が行われました。

町長が町の近況について報告し、参加者は、故郷に思いを馳せながら交流を深めました。



▲坂東眞理子氏記念講演「ガラスの天井は破られたか」



町からのお知らせ

時日時 所場所 期期間 ☒ 締切 ☒ 対象 ☒ 必要費用 ☒ 支給額・補助金額 ☒ 持ち物 ☒ 条件・資格
☒ 内容 ☒ 申込み・届出 ☒ 受付 ☒ 注意事項 ☒ 定員・人数 ☒ その他 ☒ 問合せ ☒ 講師 ☒ HP ホームページ



町からのお知らせ

期間限定

町防災児童館複合施設アカリエに らいじい滑り台設置

8月9日(日)から8月18日(火)までの期間限定で、アカリエホールに大型エアースライド(らいじい滑り台)を設置します。お盆に帰省されたご家族、お子さんやお孫さんと一緒にぜひご利用ください。

●アカリエホール開館日時

①8月9日(日)13時～17時

②8月10日(月)～18日(火)

【平日】9時～18時

【土・日・祝】9時～17時

※消毒作業のため利用できない時間があります。

※児童のみで遊びに来た場合は、17時までの利用となります。

☎ 町防災児童館複合施設アカリエ 076-463-0622



8月28日～9月3日は

こどもの人権相談強化週間

相談内容 いじめ、体罰、不登校、親からの虐待など
 対象 どなたでも

相談受付 ☎ 0120-007-110

期間中、相談の受付時間を拡大します。

受付時間 平日 8時半～19時
 土日 10時～17時

☎ 富山地方裁判所人権擁護課 076-441-6376



LINEでも相談を受け付けています。
 法務局 LINEじんけん相談
 LINE ID: linejinkensoudan

参加者募集中

私たちの暮らしを守る立山砂防を直に見る 「白岩砂防堰堤視察歩行会」開催

普段は一般者が立ち入ることができない立山カルデラ内で100年以上続けられている砂防事業を見学する歩行会です。

時 9月29日(火) 8時～17時 ※雨天中止

☒ 8月17日(月)必着

申 参加申込書を建設課に提出

※申込書は下記QRコードまたは建設課窓口で入手できます。

※定員超過の場合は、抽選により参加者を決定します。

人 40名程度

他 主催：全国治水砂防協会立山支部（支部長：立山町長）

☎ 建設課都市計画係 076-462-9975



申込みはこちら



Word えん 堰堤

河川の水をせき止めるために築かれた土木構造物のこと。

歩いて発見！立山の新たな魅力

現地観察会 in 立山

立山での観察会を通じて、「中部山岳国立公園」と「立山黒部ジオパーク」の制度や取組、その魅力を知るツアーです。

☎ ジオガイドの案内で室堂・みくりが池、弥陀ヶ原をめぐり、地形・地質・自然を観察します。

対 どなたでも ※中学生以下は保護者同伴

時 9月12日(土) 8時半～17時

費 300円

所 JR富山駅 または 富山県立山カルデラ砂防博物館 集合

☎ 飲み物、雨具

☒ 8月25日(火)

☎ (一社) 立山黒部ジオパーク協会

076-431-2089 ☎ info@tatekuro.jp

詳細はHPをご確認ください。

立山黒部ジオパーク 検索



国民年金 だより



マイナポータルと「ねんきんネット」を連携すると便利です！

ねんきんネットとは？

ご自宅のパソコンやスマートフォンで、ご自身の年金情報を、手軽に確認できるサービスのことです。

■ねんきんネットの機能

- ・年金記録の確認
- ・将来の年金見込額の試算
- ・「ねんきん定期便」や各種通知書の確認 など

■マイナポータルとねんきんネットを連携するとさらに便利！

- ・国民年金保険料口座振替の申出
- ・扶養親族等申告書の電子申請
- ・社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書・公的年金等の源泉徴収票の電子データの受取などができます。

利用者数は1,300万人以上！

ねんきんネットやマイナポータルから、手軽にご自身の年金情報を確認してみたいかどうか？

☎ 魚津年金事務所 0765-24-5153
 (音声ガイダンス 2番＞2番の順で押す)
 ☎ 住民課住民係 076-462-9962



日本年金機構

令和8年度ミニ企画展 「立山町と鉄道」

☎ 立山駅の貨物輸送の歴史について、町の発展に鉄道がどのように貢献したか解説します。また、富山高等専門学校鉄道部が作製した立山駅のジオラマを展示します。

期 8月1日(土)～8月30日(日)

※月曜日、11日(火・祝)、15日(土)、16日(日)は休館日です。

所 ☎ 立山町歴史交流ステーション日なた(立山町日中上野83)

076-462-2387



adoor (とやまマリッジサポートセンター) 会員募集！

県が運営するadoorでは、結婚を希望している18歳以上の独身の方を対象に、会員を募集しています。

マッチングシステムでは、ご自分のスマートフォン等からお相手候補となる方を24時間いつでも検索することができます。

素敵な出会いを求めて登録してみませんか。

adoor (とやまマリッジサポートセンター)

◆受付時間

・富山県民会館

火曜～金曜 10時～18時

土曜・日曜 10時～16時

・ウイング・ウイング高岡 日曜 10時～16時

・新川文化ホール(月1回ずつ開催)

日曜 10時～12時、13時～15時

※入会申込みに、HPから予約後、来所が必要です。

※HPで事前に詳細をご確認ください。

◆入会登録料：10,000円(2年間有効)

20代までの方は入会登録料が無料です。

☎ とやまマリッジサポートセンター

076-471-6510

adoor

あなたを得ている人がいます。
 とやまマリッジサポートセンター



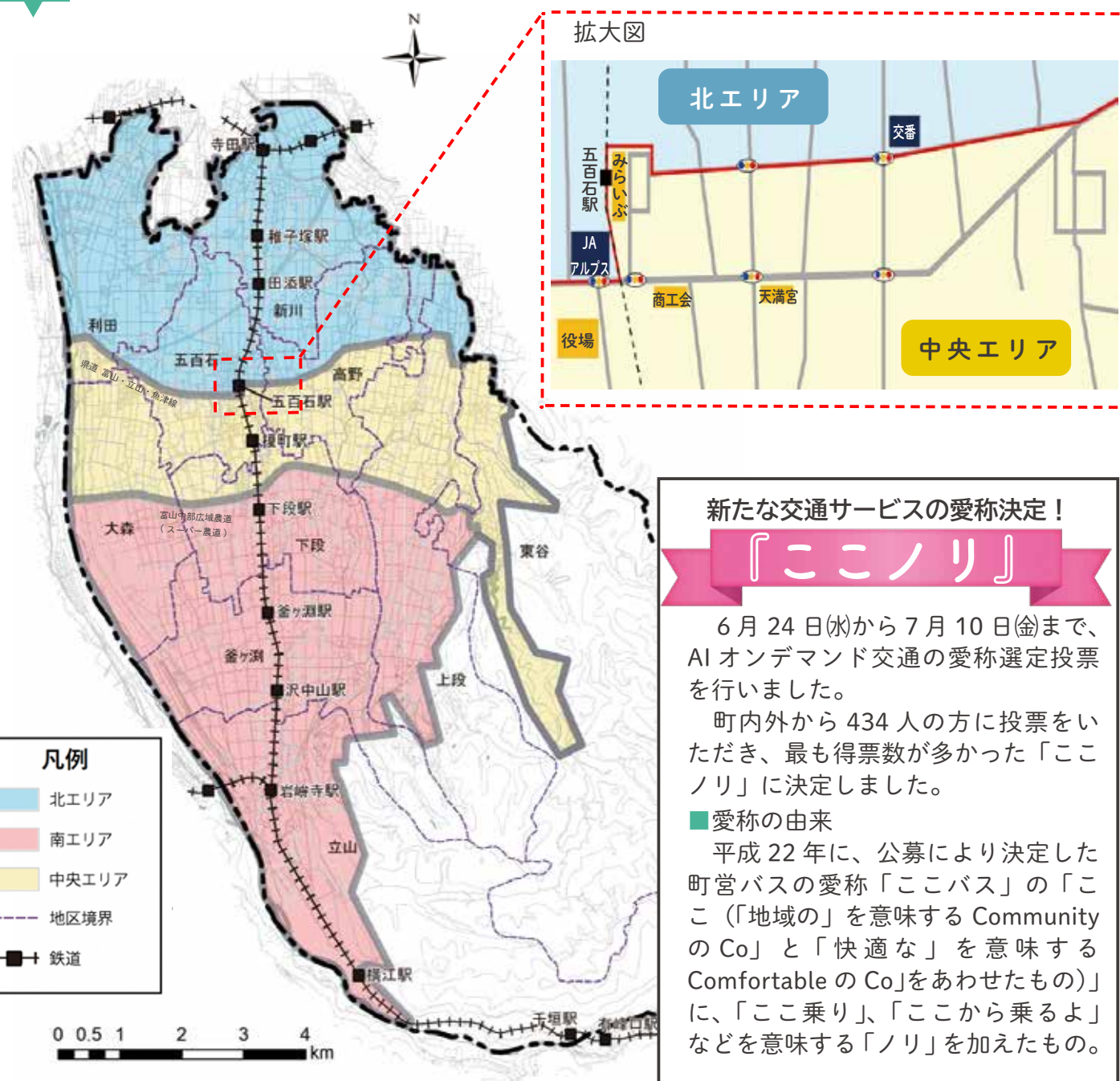
詳しくはこちら



02 町民割引あり！運賃はこちら

	大人	小・中・高校生	小学生未満 (保護者同伴に限る)	障がい者及び その介護者
通常料金				
2エリアまで	700 円	500 円	無料	500 円
3エリア	900 円	700 円		700 円
立山町民割引（在勤・在学含む）				
2エリアまで	500 円	300 円	無料	300 円
3エリア	700 円	500 円		500 円

03 買い物も通院もラクラク！運行エリアはこちら



待つバスから、呼ぶバスへ

10月中旬開始(予定)!!

町営バスが予約型運行に変わります！！

問住民課環境安全係 076-462-9963

立山町では現在、定時定路線型の町営バスを6路線運行していますが、利用者の減少、運行経費の高騰、運転手不足等により事業環境は大変厳しいものとなっています。こうした状況の中でも、町民の皆様の日常生活を支える重要な公共サービスである町営バスを維持確保していかなければなりません。

そこで、芦峯寺線を除く定時定路線型の5路線を、AIが予約状況に応じた運行ルートを選択するAIオンデマンド運行(予約型運行)に変更する実証事業を行います。

通勤通学時間帯の交通手段を確保するため、対象エリア内下記の便は継続運行します。

平日のみ継続運行(定時定路線)

伊勢屋線	1便 6:20~ 2便 7:30~	北部循環線	1便 7:12~
------	----------------------	-------	----------

01 「乗りたい」ときに利用できるAIオンデマンド運行実証事業とは

運行期間	令和8年10月中旬から令和9年3月末まで 実証事業を通じて課題を把握し、改善しながら令和9年4月の本格運行への移行を目指します。
運行日	月～金曜日(祝日、12/29～1/3を除く)
運行時間	午前8時から午後6時まで
車両	普通自動車(運転者を除き、最大6名乗車可能)3台
予約方法	・コールセンターへの電話予約(月～金:午前8時30分～午後3時) ・インターネット予約(24時間)
利用者	全ての方にご利用いただけます。 事前に会員登録をしていただくことで、町民割引等のサービスを受けることができます。
支払方法	現金、回数券、たてポ(たてやまポイント)
停留所	・集落・自治会停留所 ・公共施設停留所 ・電車・バス停留所 ・共創パートナー停留所 ※10ページ参照 ・チャレンジ停留所(集落・自治会で2つ目以上の停留所の設置を希望された場合)



05 「これってどうなるの？」みなさんの疑問にお答えします

Q これまでの定時定路線型と比べて運賃が高くなったが、どうして？

A AI オンデマンド運行では新たに運行を管理するシステムや予約を受け付けるコールセンターの経費が必要となります。また、この運行は“支え合い”を重視した運営を目指しています。利用者の方には、これまでと比べて多くの負担をお願いすることになりますが、持続可能な運行システムとなるようご理解をお願いします。

Q 利用の前に会員登録は必要？

A 会員登録することで、割引等が受けられます。町民の方、町内の事業所等に勤務する方、町内の学校に在籍する方は事前に会員登録をお願いします。会員登録いただくことで、利用履歴等が残るため、次回の予約がスムーズになるメリットがあります。

Q 高齢者なので、自宅前で降ろしてもらうことはできる？

A 停留所以外の場所での乗降はできません。AI オンデマンド運行は、バスとタクシーの中間的な交通手段です。

Q 予約した乗車時間に停留所へ行くのが遅れた場合、待っていてくれる？

A 次の方の予約があるため、待つことはできません。予約時間の5分前までに余裕をもって停留所へお越しください。

Q ベビーカーや手押し車などの大きな手荷物を乗せることはできる？

A 通常、一人で持ち運びできる程度の大きさの荷物は持込み可能です。予約時にお伝えください。運転手は補助できませんので、ご自身で荷物の積み降ろしをお願いします。

06 まずは見て・聞いて・体験！ 住民説明会を開催

■説明会の内容

- ・AI オンデマンド運行実証事業の説明
- ・予約システムのデモ機を使用し、予約方法の説明及び予約体験
- ・会員登録の受付（申込書の作成支援を含む）
- ・乗車体験（説明会会場の周りを乗車体験）

①自由参加型説明会（4回）

開催場所：町元気交流ステーション

対象者：どなたでも

②事前予約型説明会（60回程度）

開催場所：集落公民館など

対象者：集落・老人クラブ・有志など
5名以上のグループで
申し込んでください。

日程等詳細は回覧板でも
お知らせしています

詳しくはこちら



※ご自身のスマートフォンで予約体験ができます。

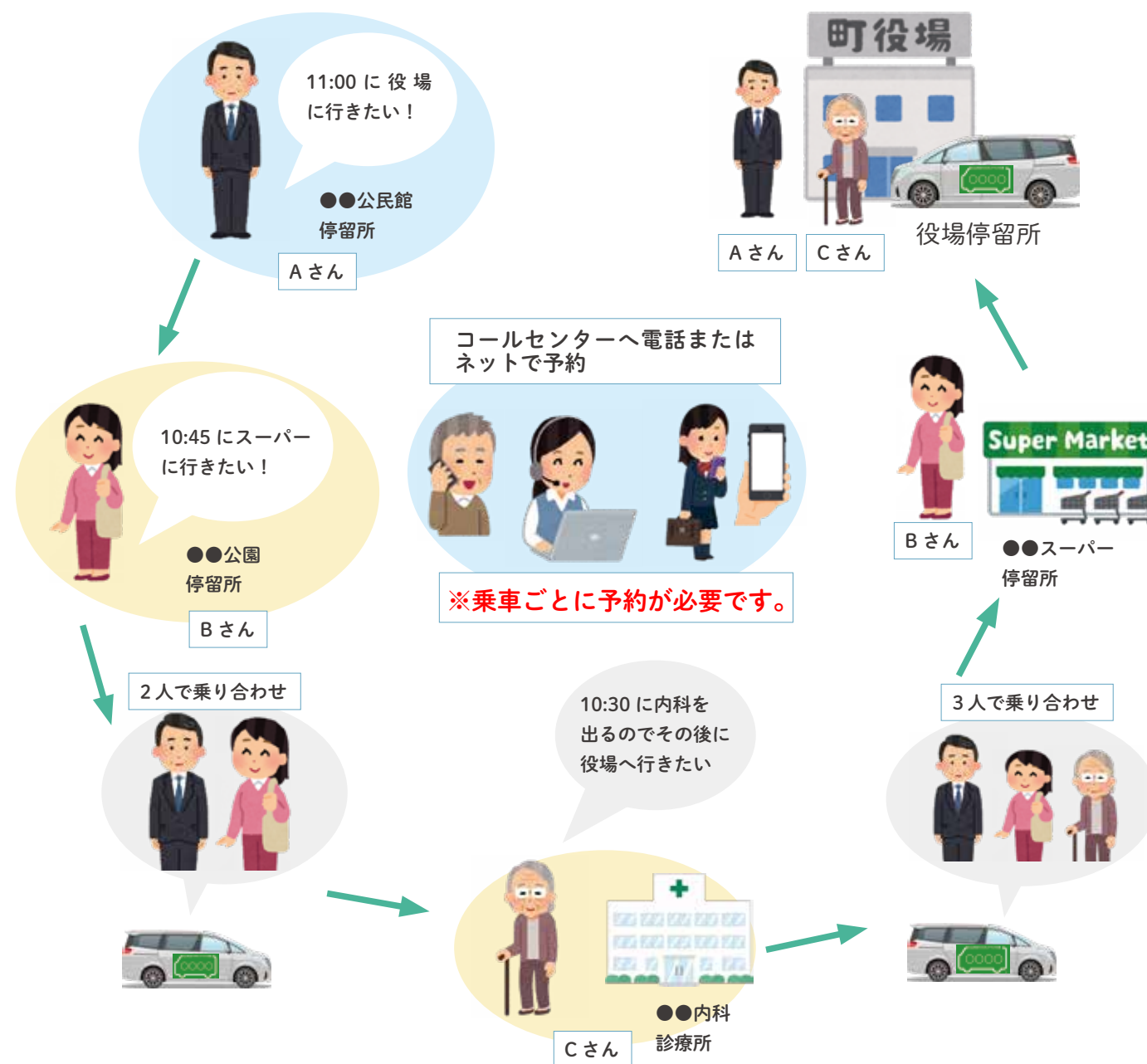
※当日、会員登録された方には、デマンド交通とタクシーで利用できる「デマンド交通・タクシー共通利用券（500円）」をお一人につき2枚プレゼントします。（有効期限：令和9年3月31日）

04 初めてでも安心！予約はコールセンターまたはネットで簡単

手順① 希望する乗車（降車）停留所と日時を「電話」または「インターネット」で予約

手順② 予約した日時に停留所で乗車

手順③ 車内で運賃を支払い、予約した停留所で降車



■運行車両（イメージ）

正面



側面



■共創パートナー制度を創設

「立山町営バス」を持続可能なものとする取組の一環として、新たに「立山町営バス共創パートナー制度」を創設しました。この制度に対する温かいご支援をよろしくお願いします。

詳細はこちら▶





麻しんおよび風しん(MRワクチン)の 定期接種期間延長について



麻しん風しん混合ワクチン供給の偏在等により、定期接種期間内に接種を受けられなかった対象者は、**令和9年3月31日(水)までであれば、定期接種として接種を受けることができます。**接種をご希望の方は、事前に保健センターまでご連絡ください。

対象者

- 第1期
令和4年4月2日から令和5年4月1日生まれの方
- 第2期
平成30年4月2日から平成31年4月1日生まれの方

第1期、第2期について
詳細はこちら



- 第5期
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、令和元年度から令和6年度末までに抗体検査を実施した結果、風しんの抗体が不十分な方

第5期について
詳細はこちら



図保健センター 076-463-0618

届出書の提出をお忘れなく！ 児童扶養手当・特別児童扶養手当

対象者には、7月下旬から8月上旬にかけて届出書類を送付します。届出書の提出がない場合、手当の一部、または全部が支給停止となる場合がありますので、ご注意ください。

また、現在、所得制限などにより支給停止になっている方であっても、所得や世帯状況によっては支給対象となる場合がありますので、必ず届出書を提出してください。

図住民課医療保険係 076-462-9940

8月1日から 介護保険施設等に入所する一部の方の食費・居住費が変わります

介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院）やショートステイを利用する方の食費・居住費については、低所得の方への補助（補足給付）を行っています。

! 8月から、第3段階①・②に該当する方について、**食費が30円～60円（日額）、居住費が（一部の方を除き）100円（日額）引き上がります。**
※食費の基準費用額についても **100円（日額）引き上がります。**

			基準 費用額	負担限度額（負担いただく日額）				
				第 1 段階 第 2 段階	第 3 段階①		第 3 段階②	
					7月まで	8月から	7月まで	8月から
食費 【ショートステイの場合】			1,545 円	変更なし	650 円 【1,000 円】▶	680 円 【1,030 円】	1,360 円 【1,300 円】▶	1,420 円 【1,360 円】
居住費	多床室	特養等	915 円		変更なし		430 円▶	530 円
		老健・医療院	697 円				430 円▶	530 円
		老健・医療院等	437 円				変更なし	
	従来型個室	特養等	1,231 円		変更なし	880 円▶	980 円	
		老健・医療院等	1,728 円			1,370 円▶	1,470 円	
	ユニット型個室的多床室		1,728 円			1,370 円▶	1,470 円	
	ユニット型個室		2,066 円			1,370 円▶	1,470 円	

図 中新川広域行政事務組合 076-464-1316

図住民課医療保険係 076-462-9956

8月から

国保・後期高齢者医療の 高額療養費制度が見直されます

●高額療養費制度とは？

ひと月に医療機関に支払った額が高額になった場合に、定められた上限額を超えて支払った額を払い戻す制度です。上限額は、個人や世帯の所得に応じて決まっています。

●医療費の年間上限の設定

新たに年間（国保・後期ともに8月から翌年の7月までを1年とします。）の上限額が新設されました。この見直しにより、これまで多数回該当とならなかった方も、医療費の負担が軽くなる場合があります。

●高額療養費制度の上限額（令和8年8月～令和9年7月まで）

適用区分		年収目安	入院+外来【月額上限】 （世帯ごと） 〈多数回該当〉	入院+外来【年間上限】 （世帯ごと）	外来 （個人ごと） ※70歳以上のみ
70歳未満	70歳以上				
区分ア	現役並みⅢ	約1,160万円～	270,300円+1% 〈140,100円〉	1,680,000円	—
区分イ	現役並みⅡ	約770万円～ 約1,160万円	179,100円+1% 〈93,000円〉	1,110,000円	—
区分ウ	現役並みⅠ	約370万円～ 約770万円	85,800円+1% 〈44,400円〉	530,000円	—
区分エ	一般Ⅰ・Ⅱ	～約370万円	61,500円 〈44,400円※ ¹ 〉	530,000円※ ²	月額上限22,000円 （年間上限21.6万円）
区分オ	—	住民税非課税 【70歳未満】	36,900円 〈24,600円〉	290,000円	—
—	住民税 非課税世帯Ⅱ	住民税非課税 【70歳以上】	25,700円 〈24,600円〉	290,000円	月額上限11,000円 （年間上限9.6万円）
—	住民税 非課税世帯Ⅰ	一定所得以下 （年金収入約80万円以下など） 【70歳以上】	15,700円	180,000円	月額上限8,000円

※1 年収約200万円未満である方は、令和9年8月以降、多数回該当の金額が引き下がります（44,400円→34,500円）。

※2 年収約200万円未満であることが確認できた方は、年間上限41万円を適用し、令和9年8月以降に償還払います。

●ご自身の適用区分を知りたいときは

適用区分は、マイナポータル、資格確認書、限度額適用認定証等で確認できます。

今回の制度改正に関する詳しいお話は**厚生労働省コールセンター**にお問い合わせください。
厚生労働省コールセンター Tel: 0120-617-111 対応時間：月曜日～土曜日 9:00～18:00



町からのお知らせ

時日時 所場所 期期間 ☒ 締切 ☒ 対象 費必要な費用 額支給額・補助金額 持持ち物 条条件・資格
内内容 申申込み・届出 受受付 **!** 注意事項 人定員・人数 他その他 問問合せ 講講師 HPホームページ

知る・読む・つながるー

立山町立立山図書館

〒立山図書館 076-463-0634

毎日開館（年末年始を除く）
9時半～19時

立山図書館公式 Instagram

図書館主催のイベント、企画展示、
図書の紹介、休館情報などを発信中！⇒



新着図書紹介（★は児童書）



実家じまいを考えたら 知りたいことが全部のってる本

渡部亜矢・高橋正典・大橋理宏／監修
主婦の友社／発行

“実家を処分したい”“実家の今後について親と相談しているが話がまとまらない”といった「実家じまい」に悩む方へ。本書ではモノの片づけ方や、不動産の相続と売り方・貸し方、税金や各種制度など、幅広く「実家じまい」について紹介しています。



風林火山のむすめ

木下昌輝／著 双葉社／発行

武田信玄の娘・松姫は、父の意向で織田信長の息子・信忠との縁談が破談に。信玄没後、跡を継いだ兄・勝頼から、憎かった父・信玄が行った5つの悪行の真実を知る「封印紐」の話を聞いた松姫は、その持ち主を探す旅に出ます。実在した松姫が主人公の物語。



大人も知らない？料理と食事のふしぎ事典★

星玲奈／著 マイクロマガジン社／発行

「とんかつにはなぜキャベツが添えられているのか？」「赤身魚と白身魚の見分け方は？」「食塩と食卓塩の違いは？」など、普段目にする料理や食材の身近で素朴な疑問。意外と大人も答えを知らない、そうした疑問を分かりやすく解説しており、楽しく学べる一冊となっています。



ゆめのなかの名探偵★

杉山亮／作 中川大輔／絵 偕成社／発行

ミルキー杉山が事件の謎を解く「ミルキーシリーズ」の最新刊。おまつり会場やジャングルワールドで犯人探しをするほか、長年のライバル怪盗ムッシュとの対決もあります。ミルキー杉山と一緒に犯人探しの推理をした後は「解答編」で答え合わせ。謎解きが苦手なお子さんでも楽しめる一冊です。

＼HPがリニューアル！／

図書館ボランティアによるおはなし会

時 8月8日(土) 10時15分～10時45分

所 立山図書館2階絵本室

保管期限の過ぎた本や雑誌をプレゼント／

リサイクル市

1人5冊までお持ち帰りできます。

時 8月1日(土) 所 立山図書館1階

※本がなくなり次第終了

図書館のシステムが新しくなりました

図書館のHPが変更となりましたので、ご注意ください。

また、図書館の利用登録がない方は、HPから事前登録(仮登録)ができるようになり、申込書の記入が不要になりました。事前登録した方は本登録が必要になるため、本人確認できるもの(マイナンバーカードや運転免許証など)をお持ちの上、事前登録の際に発行された仮の利用者番号を図書館カウンターでお知らせください。



立山図書館 検索 新しいHPはこちら▶



定期の予防接種は延期せず適切な時期に受けましょう



感染症の発生とまん延を予防するため、感染症ごとに予防接種年齢が定められています。母子健康手帳で接種歴を確認し、適切な時期に接種しましょう。

予防接種	対象者	接種回数	接種期限
麻疹風しん混合ワクチン (第2期)	年長児 (令和2年4月2日生～令和3年4月1日生)	1回	令和9年3月31日
日本脳炎ワクチン (第2期)	満9歳※1 平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満の方	1回	13歳の誕生日の前日 20歳の誕生日の前日
ジフテリア・破傷風 (二種混合) ワクチン	小学6年生 (平成26年4月2日生～平成27年4月1日生)	1回	13歳の誕生日の前日
子宮頸がん 予防ワクチン	小学6年生の女子～高校1年生の年齢に 相当する女子	2～3回	高校1年生の年齢に相当する年度の3月末※2

※1：今年度、満9歳になる方には、誕生月の月末に、予診票を個別郵送します。

※2：子宮頸がん予防ワクチンは、3回の接種を完了するためには、約6か月かかります。「高校1年生に相当する年齢の女子」で未接種者の方は、遅くとも9月までに接種を開始してください。接種期限を過ぎると全額自己負担となります。

図保健センター 076-463-0618

第4回

立山町

企画政策課まちづくり係 076-462-9980

地域公共交通計画

ヒト・マチ・アシタが、動く、重なる。
“ちょうどいい” たてやま型公共交通の実現

計画の内容を、
連載形式で紹介！
公共交通について、
みんなで一緒に
考えてみましょう！



「幹・枝・葉」で見る立山町の交通ネットワーク

前回(5月号)は、公共交通を“使われる”仕組みとして育てるための4指標を紹介しました。今回は町の交通ネットワークを紹介します。

公共交通は、1つずつを見ると「維持が大変」と感じられがちですが、考え方として大切なのは、町の中の移動が途切れないよう、全体を「つながり」として組み立て、とらえることです。立山町の計画では、公共交通を役割ごとに「幹・枝・葉」に整理し、ネットワークとして整えていきます。

幹（幹線）の交通

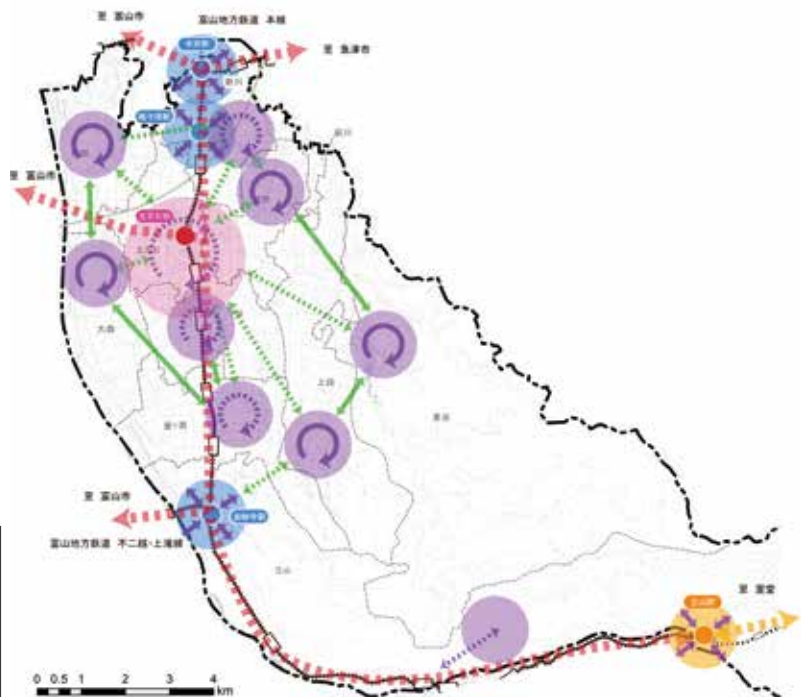
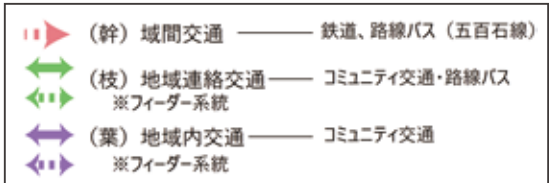
町外への広域的な連絡を担う交通です。鉄道や一部の路線バスなど、通学・通勤や観光の背骨となる移動を支えます。

枝（支線）の交通

広域交通とつながりながら、町内の各地域を結ぶ交通です。地域ごとの利用実態を踏まえ、必要な移動を確保していきます。

葉（地域内移動）の交通

地域の身近な移動を支える交通です。状況に応じて、町営バスやタクシーなども含め、無理のない形を検討します。



大切なのは、どれか1つだけを強くすることではなく、それぞれ役割を分けて全体をつなぐことです。幹を強くし、枝で結び、葉で暮らしを支える。そうした考え方で、便利さと持続性の両立を目指します。

次回▶▶▶ 駅を乗り降りするだけの場所ではなく、待てる・寄れる・つながる拠点としてどう活かすのかを紹介します。

＼熱中症予防に／

クーリングシェルター

をご活用ください

クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)とは？

熱中症特別警戒アラート(熱中症特別警戒情報)が発表された際に、暑さをしのぐために開放される施設です。

クーリングシェルター・マーク
(指定施設に表示しています)



＼随時更新／
町指定のクーリング
シェルターはこちら▶



◀クーリングシェルターとして開放可能な施設やお店を募集中！

立山町 クーリングシェルター

検索

図総務課行政係
076-462-9965

第33回

立山アルペン健康マラソン大会

時 10月17日(土) ※雨天決行

所 立山町総合公園 特設コース

【種目】リレーマラソン(1周約1kmのコースを2人～20人で20周する「たすきリレー」)。上位入賞チームを表彰します。

費 無料 ☒ 9月15日(火)

問 立山アルペン健康マラソン大会事務局

076-462-9983

申込みはこちら



立山アルペン健康マラソン大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて開催されています。



(仮称)立山町観光・暮らし情報館 愛称募集!



皆様のご応募を
お待ちしております!

五百石駅周辺において、観光情報の発信、移住・定住の情報提供や相談、地場製品の展示・販売コーナーのほか、シェアキッチン併設した「(仮称)立山町観光・暮らし情報館」を整備しています。(令和9年春完成予定)
多くの皆様に親しみを持ってご利用いただける施設となるよう、愛称を募集します。

募集期間

8月1日(土)～8月31日(月) ※必着

応募資格

どなたでも応募できます。
※18歳未満の方は、保護者の同意を得た上で応募してください。

審査基準

- ① 本施設がイメージできるものであること。
- ② 親しみやすく、呼びやすいこと。
- ③ ほかの名称や商標などに一致あるいは類似していないこと。
- ④ 自作のもので、未発表であること。
- ⑤ 第三者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害しないものであること。

商品

たてポ3万円分(1名様)
※採用者が中学生未満の方の場合は、保護者のたてポカードへ付与します。

その他

- ・応募は1人1点までです。
- ・採用作品の著作権は立山町に帰属します。



応募方法

- ① 応募専用フォーム(LINE)→
- ② 応募箱
(役場1階正面入口、みらいぶ1階入口)
※応募用紙は応募箱に備え付けのほか、町HPからもダウンロードできます。
- ③ はがき
※はがきには「施設の愛称、施設の愛称のフリガナ、愛称に込めた思い、氏名、住所、電話番号、年齢」を記入し、以下の応募先へ送付してください。
(18歳未満の方は、保護者氏名もご記入ください。)



応募先

立山町役場商工観光課商工労働係 076-462-9970
〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440番地

完成イメージ図



詳しくは▼



町職員を募集します

(令和9年4月1日採用)

問総務課人事係 076-462-9964



区分	資格要件と採用予定数
大学卒業程度 技術職(土木)	・平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 ▶1名程度
保健師	・平成3年4月2日以降に生まれた方で、保健師資格を現に有しているか、令和9年3月までに取得見込みの方 ▶1名程度
高校卒業程度 技術職(土木)	平成17年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた方 ▶1名程度
高校卒業程度 消防士	・平成9年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた方 ・職務遂行に必要な体力を有する健康な方 ・色覚が正常な方 ・消防署から30分以内の場所に居住 ▶1名程度
職務経験者・事務職	・昭和51年4月2日以降に生まれた方 ・令和8年3月31日現在で民間企業や公的機関等における職務経験が3年以上ある方 ▶1名程度
職務経験者・技術職(土木)	・昭和51年4月2日以降に生まれた方 ・令和8年3月31日現在で民間企業や公的機関等における土木関係の設計、施工管理等の職務経験が3年以上ある方 ▶1名程度

試験について

受付期間: 8月24日(月)まで
試験会場: 町元気交流ステーション
みらいぶ
試験日: 9月20日(日)

試験案内や資格要件の詳細は、お問い合せいただくか、町HPをご確認ください。



詳しくは▶